

## 第52回日本海洋少年団全国大会要綱

### 1 開催趣旨

海洋基本法の制定を契機に、将来を担う少年少女達の海洋に対する関心を高めることを強く求められており、また、いじめ・不登校等が大きな社会問題となるなど、少年少女達の団体活動と自然体験学習の必要性が高まり、海を道場とする少年少女達の育成団体である海洋少年団に対する社会的期待は一段と高まっています。

このような状況のなか、平成27年に東京都内で開催を予定している第52回日本海洋少年団全国大会は、全国の幼稚園児から高校三年生までの海洋少年団員及び関係者約1,000人が参加し、日頃の訓練の成果をもとに、技を競い合うとともに、友情の輪を広げるなど、成長期にある少年少女達の心身の健全な育成にとって、欠かすことの出来ない極めて大切な大会であります。また、近年は海外の海洋少年団との交流が盛んで、全国大会には多くの国から少年少女達の参加が見込まれ、国際交流の観点からも重要な大会となっております。

### 2 大会概要

- (1) 開催期日 平成27年7月31日(金)～8月2日(日)
- (2) 開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター、東京海洋大学及び東京港
- (3) 大会内容 開会式、表彰式、閉会式、競技、研修会及び意見交換会
- (4) 大会日程 別添のとおり
- (5) 競技種目
  - イ 手旗及びロープワーク競技ともに個人・団体の2種目を実施予定
  - ロ 教育級団員又は平成27年4月入団者のための競技を実施予定
  - ハ カッター競技及びラッコ級競技をオープン競技として実施予定
  - ニ 水泳競技の実施について調査し、可能であれば実施予定
- (6) 参加者 約1,000人(日本海洋少年団、外国海洋少年団等)
- (7) 宿泊所 国立オリンピック記念青少年総合センター
- (8) 参加費 1人20,000円以内を予定
- (9) その他 入団間もない団員も参加出来るような楽しい大会を目指す。

### 3 主催・協力予定

- 主 催 公益社団法人日本海洋少年団連盟  
協 力 日本海洋少年団東京地区連盟  
深沢団、目白台団、大田区団、千代田区団、杉並団、葛飾団、港区団  
千葉新宿団、千葉北部団、船橋団、大和団

### 4 後援予定

文部科学省、国土交通省、海上保安庁、関東運輸局、関東地方整備局、第三管区海上保安本部、東京海上保安部、国立大学法人東京海洋大学、国立オリンピック記念青少年総合センター、東京都、江東区、(公財)日本海事センター、(一社)日本船主協会、日本内航海運組合総連合会、(公財)日本海事広報協会、(一財)近藤記念海事財団、(一財)山縣記念財団、全日本海員組合、国際船員労務協会、J-CREWプロジェクト、海上保安大学校同窓会「若葉会」等

### 5 支援体制

参加海洋少年団指導者の競技・運営等の協力及び海洋少年団父母会・OB会、国立大学法人東京海洋大学学生、海上保安大学校同窓会「若葉会」等からボランティアを募集し、多数のボランティアの支援を受けて実施する。